



2023年5月12日

各位

会社名 日本金属株式会社
 代表者名 取締役社長 下川 康志
 (コード: 5491 東証プライム)
 問合せ先 常務執行役員 丸山 尚之
 (TEL 03-5765-8105)

2023年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年10月31日に公表しました業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

① 2023年3月期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,000	1,300	1,300	700	104.57
今回発表予想(B)	52,566	1,273	1,283	916	136.94
増減額 (B-A)	△ 2,433	△ 26	△ 16	216	
増減率 (%)	△ 4.4	△ 2.0	△ 1.3	31.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	49,117	1,437	1,337	2,517	376.10

② 2023年3月期個別業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	46,000	300	400	100	14.94
今回発表予想(B)	43,638	318	383	320	47.82
増減額 (B-A)	△ 2,361	18	△ 16	220	
増減率 (%)	△ 5.1	6.1	△ 4.2	220.1	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	39,838	329	338	1,788	267.09

(修正の理由)

売上高は、当下半期会計期間において、半導体不足や新型コロナウイルス変異株に対する中国のロックダウン（都市封鎖）政策等の影響を受けた自動車生産台数の回復遅れが予想以上に長引き、販売数量・金額とも大幅に減少する結果となりました。

損益は、自動車関連製品の大幅な生産数量減やエネルギー価格等の値上がり継続による製品原価の上昇により、予想から大きく下振れする懸念があったものの、生産現場での一層のコスト削減や販売価格の是正等が功を奏し、営業利益、経常利益はほぼ予想通りの数字を確保することが出来ました。

その結果、2023年3月24日付の「特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて開示しましたように、当社板橋工場の水処理設備の更新に対する東京都水道局の支援金交付などによる特別損益での利益が加算され、当期純利益の増額となりました。

以上